

わが家のアイドル



六丁目にお住いの

小菅 ともあき 知章さん・真奈さんの

長男 仁 大くん (6歳3か月)

長女 七 叶ちゃん (4歳5か月)

鍋田に住んでる仁ななです！海の見えるお家には素敵な思い出がたくさん！4月からは下田を離れるけど、下田のみんなが大好きだよ！ありがとう！

みなさんのお宅のアイドルを募集しております。

市役所へどしどしお寄せください！

問合せ先：企画課秘書広報係（河内庁舎2階） ☎ 022-221-2



新村さんが再生させた耕作放棄地

下田市の皆さん、こんにちは。令和7年4月1日より地域おこし協力隊「しもだ農業コーディネーター」として活動している新村陽です。出身は、神奈川県横浜市で、以前は医療機器の販売代理店で働きました。農業は未経験ですが、ずっと「農業をしてみたい！」という想いがあり、今回チャレンジしてみました。

下田市は母の生まれ故郷で、叔母に会いによく来ていました。海も山も人も素敵なかの街に惹かれ、移住することを決断しました。現在、耕作放棄地を再生させ、新規作物の栽培に挑戦しています。栽培品目は、セイヨウタンポポ、ヨモギ、アーモンドです。

農業を始めて驚いたのが耕作放棄地の多さでした。こんなにも増えているなんて…。耕作放棄地が増えると獣の棲



タンポポ？と思つた方も多いかと思います。実は、タンポポの根でコーヒーが作れるんです！ノンカフェインで母乳の出が良くなると言われてたり、様々な効能が期待できるため、漢方にも使われてます。特に妊婦さんや授乳中の女性が飲まれるケースが多いそうです。



タンポポの根っこ



新村さんが試作したタンポポコーヒー

問合せ先

産業振興課農林係

☎ 022-391-4

家になり、近隣の畑の獣害被害に繋がります。また、耕作放棄地の再生を通じて実感したことですが、とにかく大変といふこと。木は好き放題に生えます。そして土作りには、3年もかかると言われております。そこで、土作りが不要で、栽培可能なセイヨウタンポポ、ヨモギ、アーモンドを選択しました。基本的に水やりも不要なため、省力で広い面積の管理が可能。今は耕作放棄地をどんどん再生させ、耕作面積を拡大させています。

僕にとって耕作放棄地は宝の山で、農業にチャレンジしてみたい未経験者の背中を、少しでも押してあげられればと思い活動しています。一緒にチャレンジしましょ！そして耕作放棄地の価値を高め、問題解決に繋げていきましょう！

生きる国産のタンポポコーヒーが飲みたい」という意見が寄せられていました。どこも国産ブランドとして確立していないため、下田産タンポポコーヒーをブランド化できればと思い栽培しています。

農業を始めて驚いたのが耕作放棄地の多さでした。こんなにも増えているなんて…。耕作放棄地が増えると獣の棲

『下田市LINE公式アカウント』始めました！

LINEから、暮らしに関する様々な情報を受け取ることができます。お住まいの地域を設定することで、ごみ収集日前日にお知らせ通知が届きます。

友だち追加は、こちらから→

